

I 事業報告

1 事業概要

第四期の文化センター指定管理者初年度及び体育施設指定管理者4年目に当たる本年度も、施設利用者に対するサービス向上と健全な運営に努め、誰もが気軽に利用できる安全で良好な施設環境の維持管理及び文化・スポーツの振興に寄与する事業を実施することにより、公益財団法人としての責任と役割を果たしました。

文化センターの利用状況については、リハーサル室・多目的ギャラリーの人員以外は人員、使用料ともに減少したため前年度を下回りました。(資料1) 体育施設においては、運動公園テニスコートの改修による利用制限などがあり使用料、利用人員ともに、体育施設全体合計で前年を下回りました。(資料2)

芸術文化振興事業では、いちご市宣言1周年記念事業「加藤登紀子コンサート2017」や「NHK新・BS日本のうた」「miwa acoustic live tour2018」、映画会、お笑いステージ、クラシック、子供向けコンサートなど多彩な催し物を開催し、多くの入場者を得ることができました。

科学館事業では、プラネタリウムの投映とともに、皆既月食などを観望する、「ほしぞらのさんぽ」や夏休みに開催した「ほしぞらきょうしつ」を実施しました。また、プラネタリウムを身近に感じてもらうようプラネタリウムを使った沼尾妙子コンサートやアニメ映画会、リラクゼーションを提供した「プラ寝タリウム」などの事業も行いました。

市民文化センター友の会への後援事業では、カラオケ発表会や総合工芸部会展を実施したほか、プラネタリウムで実施した「社会人落語特選会」などの開催に協力し、好評を博しました。

その他、「市民俳句大会」「市民美術展」「市民書初展」の受託事業を開催するとともに、子供向けの「絵画ワークショップ」、文化教室、スポーツ教室や文化センター全施設を使用した「文化センターまつり」を実施いたしました。(資料3)

体育振興事業では、するスポーツとして各種スポーツ教室の実施やどろんこバレーボール「かぬまどろんこフェスティバル」の開催や「平野早矢香杯卓球大会」「鹿沼市ジュニアゴルフ大会」などの各種大会、フォレストアリーナでの宿泊体験「フォレストキャンプ」を実施しました。また、みるスポーツとしてプロバスケットボールBリーグの栃木ブレックスの試合開催に協力しました。さらに、市体育協会事務やさつきマラソン大会にも協力し、多彩な事業を実施しました。(資料4)

今後も、公益財団法人としてその特性を発揮し、鹿沼市の文化・スポーツの振興に貢献するとともに、指定管理者として市民の期待に応えられるよう一層努力していきます。